

# 町職員に すぐれた人材採用を！

- 放射能対策について
- 育英資金貸付制度改善について
- 羽鳥幹線水路復旧について



# 悪臭問題 町の姿勢を問う

- 公共工事の入札制限について
- 桜のオーナー制度について

**質問** 池ノ原地区の悪臭問題について、9月から11月までの町の対応は、どのようなものだったのか。住民アンケート等を行ったのか。

**健康福祉課長**

臭気測定を実施した。アンケートは現段階で検討していないが、住民目線で双方が納得した解決策がないか考えている。

**質問**

悪臭とはどんなものと考えられているか。広く不快なものは公害と定義されているが。

**健康福祉課長**

臭いを法的に規制する場合、基準値で判断することになる。悪臭防止法では2 ppmとなっている。

**質問**

地域住民は困っているが、建築確認申請があれば許可するののか。町の姿勢はどのようなのか。

**町長**

行政は法的的に処理せざるを得ないものがある。畜舎は望ましくないが、法律に違反することはできない。臭気測定等は継続し、引続き対応について検討したい。

**質問**

公共工事入札制度の指名競争入札と一般競争入札とは、どんな制度か。指名入札の工事発注に至る経過はどうなっているか。

**総務課長**

指名競争は登録業者から条件を満たす業者を指名して入札する。一般競争は有資格名簿登録業者が自ら参加して入



解体工事を待つ一小校舎

札するもの。工事はまず、発注何の決裁を受け、指名委員会が業者を選定し、入札を行い、落札業者と契約締結後、発注となる。

**質問**

指名委員会には、町長が出席しない方が良いと思うがどうか。第3者は入っているか。

**総務課長**

副町長が委員長となっている。第3者は入っていないが、研究したい。

**質問**

①第一小学校改築で、解体費用も補助対象か。②入札方式はどのようなか。③地元業者参入の余地は。④入札不正の防止策はあるか。

**教育長**

①補助事業として申請する。②条件付一般競争入札がよいと考えている。③経営規模及び資格要件等から地元業者の入札参加は難しいが、下請けの要請は検討したい。④法律に基づき厳正に進めたい。

## 桜オーナーの入替は

**質問**

桜オーナー制度について、①現在のオーナー数は何人か。②除草は年何回実施するのか。③オーナーの入替はできるか。

**都市建設課長**

①現在65名いる。②一斉清掃に合わせて年3回実施している。③基本的に入替はしないが、高齢化等止むを得ない場合、認めている。

**質問**

草刈機のない人や高齢化や転出等除草ができない人は、どうしているのか。

**都市建設課長**

管理は、オーナー制のため自己管理が前提となる。草刈機は役場でも貸出している。自分で除草できない場合は、知人に依頼していただいたりしている。



**質問**

町民は放射能汚染と食品の関係で大きなストレスを受けているし、農家も悩んでいる。食の安全のために食品の放射能測定器を導入すべきではないか。

**健康福祉課長**

放射能セシウム検査用の測定器を導入します。

**質問**

放射能測定、除染及び損害賠償事務等の指導を行うため放射能対策室を設置すべきではないか。

**町長**

放射能対策については全庁を挙げて対応したい。対策についてはプロジェクトチームの設置を指示した。対策室については検討したい。

**質問**

育英資金貸付について、利用者のニーズに合った改善が必要。自宅通学者、アパート居住者、医学薬学部学生等貸付額に幅を持たせてはどうか。



町職員には優秀な人材を

**教育長**

今回貸付月額を3万円から5万に増額する議案を提案した。より多くの奨学金が必要な場合、国等の奨学制度も進路指導を通じて紹介したい。

**質問**

町の人材確保対策について、町発展のためには優秀な人材確保が必要だ。職員採用基準を改め、年齢、学歴等も幅を持たせて優れた人材を採用するべきと考えるがどうか。

**町長**

まちづくりのために働く優秀な人材を確保すること、優

## 羽鳥水路復旧にサイホン化はどうか



**質問**

鳥見山公園東側の水路が3・11の震災で大きく破壊された。復旧は「現状回復」が国の主張だが、現状の水路は時代の要請とかけ離れており、サイホン化がすべての面で優れていると確信する。陳情等を含め、検討すべきではないか。

**都市建設課長**

災害復旧は原型復旧が原則であり、国の査定ですべてに復旧工事の延長も決まっている。査定では新設水路区間と支柱等既設施設の再利用区間が定められ、すでに発注されている。このため、災害復旧事業でのサイホン化移行は出来ない状況である。

**質問**

工事費について両方の見積もりを比較する等、検討できないか。今まで国等へ要請した経過はあるのか。

**都市建設課長**

サイホン化は良いことだと思う。要請はしたが、査定の結果が厳しいものであったため、やむを得ず現況復旧となった。

**質問**

工期は、どうなっているか。

**都市建設課長**

平成24年3月28日となっている。何とか通水式に間に合わせたいと考えている。



早期の復旧が待たれる羽鳥水路